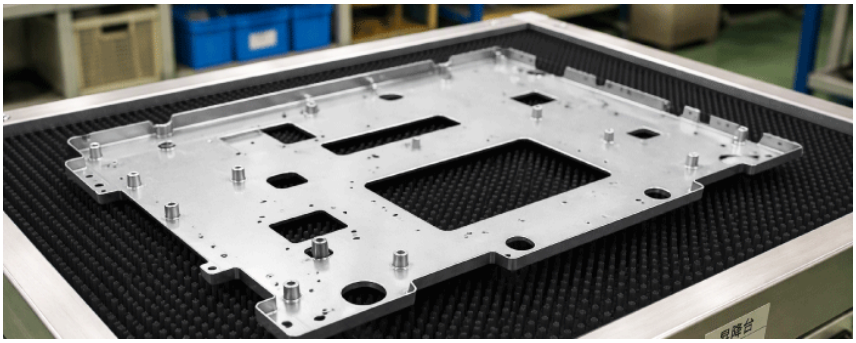
FA関連製品導入事例

“緩衝材の準備から始まる作業”からの脱却！ ブラシを敷いて作業性向上とコスト削減

発泡材・段ボール・タオルを重ねていた圧入工程で、作業台にケアシステムブラシ（CSK101）を敷設。ワークの凹凸に合わせた調整や準備の負担、手直し作業、消耗品の購入費を削減した事例です。



ケアシステムブラシを用いたワーク支持の事例

1. この事例が参考になる現場

- 圧入加工時、キズ防止のために複数の緩衝材を重ねている現場
- ワークの凹凸に応じた調整や作業台の高さ調整に負担がある現場
- 自動車部品メーカー様、金型メーカー様、金属加工業様

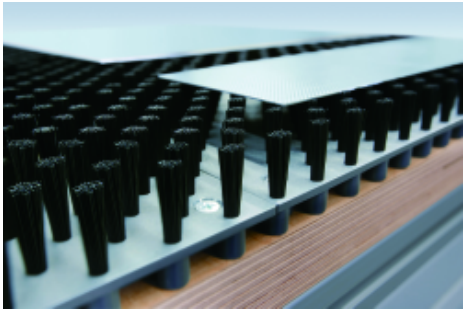
2. 導入前の課題

対象は、厚さ2〜3mm・幅約1,000mmの板金です。部品によって凹凸があり、圧入工程でワークのキズを防ぐため、作業台に発泡材（気泡シート）、段ボール、タオルを重ねていました。

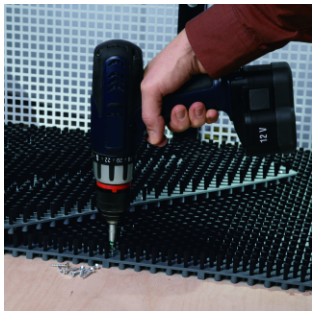
- 緩衝材を都度準備・交換する手間がかかっていました。
- ワークの凹凸に応じた調整が必要で、担当者ごとの運用になっていました。
- 高さ調整が難しく、作業品質・効率が安定しない課題がありました。

3. 採用した解決方法

作業台上にケアシステムブラシ（CSK101）を敷きました。本事例ではブラシがワークの凹凸形状に追従し、そのまま置いて作業する運用へ変更しています。



製品イメージ：板材をブラシで支持する使用例



製品イメージ：ブラシ施工作業の参考写真

4. 導入前後の比較

確認項目	導入前	導入後に報告された内容
作業台の支持材	発泡材・段ボール・タオルを重ねる	ケアシステムブラシ（CSK101） を作業台に敷設
準備・形状調整	都度準備し、凹凸に合わせて調整	**セッティング時間・調整作業を削減**
ワークの支持・キズ対策	緩衝材の調整に依存	凹凸に追従して支持し、キズ防止と安定保持を両立
手直し作業	作業品質・効率の安定に課題	手直し作業を削減
消耗品の費用	発泡材・段ボール等を購入	**消耗品の購入費を削減**



導入前・導入後の比較。写真はイメージです。

5. 検討時に確認する項目

- ワークの寸法・形状・凹凸
- 作業台のサイズ
- 現在使用している緩衝材
- 圧入時の作業方法

キズや手直しが発生する状況の適用可否や仕様は、現場条件に応じて個別に検討させていただきます。

圧入工程のキズ対策・作業台についてのご相談

現在の緩衝材の使い方とワーク形状をお知らせください。現場サイズ・ワーク形状に合わせた提案、図面ベースでの検討、お客様向け説明資料のサポートを承ります。

ケアシステムブラシのお見積り・ご相談